

第21回野うさぎ会総会を開催しました

平成28年11月15日(火)午後7時より、ザ・セレクトン福島において第21回野うさぎ会を開催しました。

今回はO.B.医師21名、在籍スタッフ72名(計93名)が参加しました。

会ではまず、野うさぎ会会長 本間 一男先生(本間内科 理事長)、大原記念財団 平子 健 理事長、大原記念財団 副理事長兼統括院長/野うさぎ会副会長 佐藤 勝彦 先生よりそれぞれ挨拶が述べられた後、役員改選が行われ、その後大和自動車交通株式会社 代表取締役社長 大村 雅恵 様による「タクシーのいま…在宅介護のこれから」と題した講演が行われました。

その後、天神橋クリニック 院長 佐藤 佳浩 先生による乾杯で懇親会に移り、会半ばにはたに内科糖尿病内科クリニック 院長 谷 牧夫 先生によるO.B.医師スピーチ、やんべ整形外科 理事長 山家 勝利 先生による新規会員挨拶が行われました。



会長挨拶(本間 一男 先生)



理事長挨拶(平子 健 理事長)



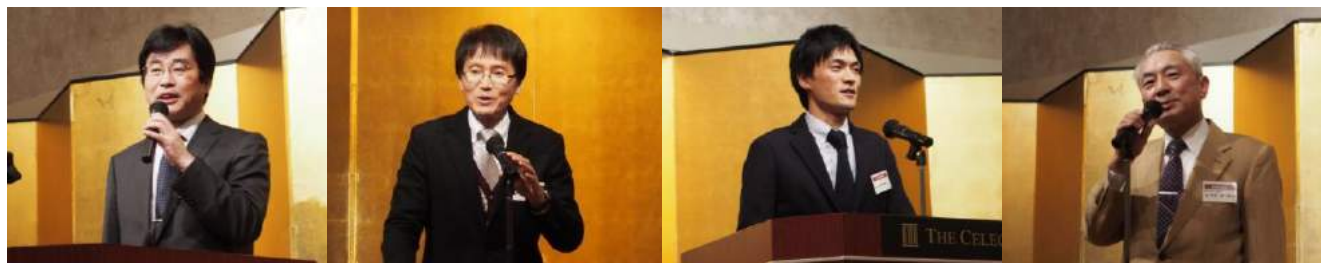
副会長挨拶(佐藤 勝彦 先生)



特別講演(大村 雅恵 様)

また、大原総合病院の新採用医師の紹介、研修医紹介、看護部・事務部スタッフ紹介が行われ、最後は野うさぎ会 副会長 本田 慶一朗 先生(本田内科医院 院長)による中締めで盛会裏に終了しました。

ご参加いただきました先生方におかれましては、お忙しい中誠にありがとうございました。



乾杯(佐藤 佳浩 先生) O.B.医師スピーチ(谷 牧夫 先生) 新規会員挨拶(山家 勝利 先生) 締め(本田 慶一朗先生)

野うさぎ会とは…

野うさぎ会は当院から開業したO.B.医師と在籍医師とで構成されており、開業医の先生方同士の旧交を温めると共に、在職中の医師との親睦を深め、地域医療の発展と病診連携の強化を目的として発足された会で、年1回総会を開催しております。

その名前は2代目院長大原八郎先生が発見した野兔病に由来しています。



「第7回地域と病院をつなげる会」を開催しました

平成28年11月10日(木)福島テルサにて「第7回地域と病院をつなげる会」を開催し、院内、院外から看護師、ケアマネージャー、薬剤師、セラピスト、MSWなど78名の方に参加していただきました。

今回は、「介護施設の役割と介護老人保健施設における現状について」と題し、社会福祉法人 創世福祉事業団 介護老人保健施設「聖・オリーブの郷」副施設長 兼看護師 平塚千鶴子様、相談課長兼介護長 半澤和幸様、リハビリ科長 理学療法士 吉川克幸様にご講演を頂きました。

介護や看護、リハビリの多職種連携から、地域貢献を目的にボランティアの方々を積極的に関わる等、地域における施設の役割や必要性について理解することができました。また、それぞれの職種が施設内ではどのような業務があり、どの点に苦労しているのか等、普段分からない事も教えてくださり、改めて介護施設の必要性を知る良い機会となりました。



後半はワールドカフェを開催し「自分達の役割について」と題し、各グループで楽しく話し合いを行いました。ワールドカフェが初めての方がほとんどでしたが、和やかな雰囲気の中で楽しく参加していました。

これからも地域における大原記念財団の役割を理解しながら、医療と介護、また関連する機関と顔の見える連携を図ってまいりますので、先生方におかれましては、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



Information

平成28年11月2日(水)大原総合病院 小児病棟プレイルームにおいて「お話し会」が開催されました。今回はボランティアとして、わくわくお話し会代表 瓶子美知子さんにお越しいただき、絵本や大型紙芝居、わらべうたあそびで楽しいひと時を過ごしました。会最後に、福島・被災地の子どもと本をつなぐ会様より入院中の子ども達へ、数多くの絵本を受贈いたしました。



平成28年11月19日(土)に中学生を対象とした「医学教室」を開催しました。医師や看護師、セラピスト等をを目指す16名の中学生が「医学教室」に参加し、手術室等の見学や大原記念財団ブルーフェニックスチームのBLS講習を受講しました。参加した学生は将来の自分を思い描きながら真剣に受講していました。共に福島県の医療を守っていきましょう！大原記念財団は皆様の夢を応援します！



大原記念財団の理念 人を愛し、病を究める

私たちは、すべての患者さまとご家族のために常に一歩先を行く医療を探究し、優しさを持って最善を尽くす医療を実践することにより、地域から信頼される病院を目指します。

制作 大原総合病院 地域連携相談室
発行者 一般財団法人大原記念財団
理事長 平子 健
電話 024(526)0371 ダイヤルイン
FAX 024(526)0935
代表 024(526)0300 内線(1157)
住所 福島市大町6番11号

大原記念財団職員行動規範 10カ条

私たちは、

1. 医療安全を確立し、安心と信頼を獲得します。
2. 命の尊厳を深く理解し、患者さまの権利を尊重します。
3. 優しさを持ち、気づきの医療を実践します。
4. 人間性豊かな医療人となるよう、常に自己研鑽します。
5. 新しいことへの挑戦し、質の高い医療を創造します。
6. 医療人としての誇りを持ち、如何なる時も最善を尽くします。
7. 医療情報の共有と活用を促進し、得られた情報は厳格に管理します。
8. 地域社会に支えられていることを認識し、医療連携を推進します。
9. 相互に敬意を払い、連携を密にして組織的に行動します。
10. 未来への発展のために、健全経営を目指して努力します。